

第1号
(5月・6月)



こぐまだより

令和6年5月1日(水)
ほんだ保育園
(発行者 濱田)

目標・身の回りのことを保育者に見守られながら自分でしてみようとする。
・泥んこ遊びを楽しみ、手足や身体を自分で洗ってみようとする。



入園式で2人の新しいお友だちが仲間入りし、こぐま組は17名でスタートしました。今年の桜は例年より少しゆっくりの開花でした。桜が満開になったある日、雨が降り、風に舞い散る桜吹雪に「さくらのゆきだよー。」と発想をする子どもたちが可愛くて、心がほっこりしました。こぐま組の一年間、子どもの気持ちにより添い、子どもたちといろいろなことを共感しながら過ごしていきます。よろしくお願いいたします。

{自分のもの}

ロッカーの一番上は教材のお部屋。何回かに分けて、粘土や自由帳、マーカー、クレヨン、のりを配布し遊びました。使う時に、いつもより丁寧に扱う姿に“じぶんのもの”が嬉しいという気持ちが表れているように感じました。今後も物を大切に丁寧に扱う、また、自分の物の管理をしていく気持ちも育てていければと考えています。

{食育}

世界の料理が始まりました。今年も、メニューに世界の料理があります。その日は、その国からのお客様も遊びに来てくれます。どんなお客様だったか、お子さんに聞いてみてください。今年も給食の先生のお手伝いをしていきます。第一弾は、「スナップエンドウの筋取り」。少し、とっかかりをつけてあげると“すー”と筋を上手に取っていて、何回か続けると、一人で筋が取れるようになるお友だちもいましたよ。是非、ご家庭でも！

{体育指導}

幼児クラスから始まる体育指導。動きやすい服を着ての登園で、いつもより気持ちも違っているように見えました。先生の「1234」の後に「5678」と子どもたちの元気なかけ声で準備体操はバッチリ。動物の動きを真似て園庭を散策し、『ピー』と笛の合図で先生のところに戻ったり、先生が指定した色を触った後、先生のところに戻るなどゲーム感覚での身体遊びに張り切って参加しました。あっという間の30分を存分に楽しみました。

{こいのぼり制作}

今年のこいのぼりはステンドグラス風。カラーセロファンから見る景色は「〇〇くんがみどりに見える～」と不思議な光景に制作の手が止まる場面もありました。のりを適量に使って、伸ばしたり、目を描く、クレヨンの筆圧もしっかりしていて、驚きました。

幼児クラスでは一人一人のこいのぼりを鱗に見立て大きな鯉のぼりにもしました。

お願い

- ・寒暖差のある季節です。半袖、長袖の用意をお願いいたします。
- ・朝のお支度、ありがとうございます。帰りのお支度は子ども達が行い、担任が確認しています。
- ・記名がなかったり、薄れているものがあります。再度、確認をお願いいたします。

5月18日(土)保護者懇談会の予定です。日頃の子ども達の様子をお伝えしたり、保護者の皆様の交流の場になればと考えています。お忙しい中とは思いますが、ご参加をよろしくお願いいたします。